

# 東日本大震災 災害対策本部被害・設置状況に係る調査票

調査日：平成 23 年 4 月 14 日

自治体名	大船渡市	震 度	6 弱
人口（震災前）	41,016 人	世帯数（震災前）	14,651 世帯
死 者 数	287 人	行方不明者数	213 人
避難所数	55 箇所	避難者数	6,189 人

庁舎・仮庁舎並びに被害状況写真の位置図



被害状況の写真 1



盛川河口付近の被害

被害状況の写真 2



盛川河口付近の被害

庁舎の写真 1



市役所全景

庁舎の写真 2



市役所玄関前

庁舎の写真 3



市役所駐車場とその周辺

庁舎の写真 4



市役所 1階ロビー

庁舎の状況

※庁舎のライフライン：停電あり（当初は自家発電を使用、4/14 現在復旧）、仮設トイレ無  
※庁舎の被害状況：被害なし

本部室の写真 1



災害対策本部室内（2階事務室内）

本部室の写真 1



災害対策本部入口

本部室の写真 3



震災直後に災害対策本部員会議で使用した  
会議室（記者会見場としても使用）

本部室の写真 4



通電後に災害対策本部員会議で使用している  
会議室（記者会見場としても使用）

本部室の状況

- 通常の執務や災害対応については 2 階事務室で対応。
- 市職員に聞いたところ、地震直後は、停電のため自家発電を使用したが出力不足のため、小さな会議室（写真 3）を使用し、通電後は本来の会議室（写真 4）を使用しているとのことだった。
- 会議室内（写真 4）の壁に、新しく入った情報のメモや行方不明捜索のための地図などが貼り付けられている。

その他、特筆すべき事項

- 庁舎内には、マスコミ、避難者なし
- 自衛隊が災害応援に来ており、給水車両で飲料水サービスを提供していた。
- 市役所が被災していないため、り災証明等、被災者への対応は庁舎内で円滑に行われていた。
- 震災後の 3 月 22 日より市役所内に「おおふなとさいがいエフエム」が開設された。

（注 1）調査票の各項目に関する出典は、以下のとおり。

- 人口（震災前）：全国市町村要覧 平成 22 年版
- 世帯数（震災前）：全国市町村要覧 平成 22 年版
- 死者数：消防庁被害報第 100 報（平成 23 年 4 月 11 日 11 時時点）
- 行方不明者数：消防庁被害報第 100 報（平成 23 年 4 月 11 日 11 時時点）
- 避難所数：岩手県 避難場所等一覧資料（平成 23 年 4 月 12 日 17 時時点）
- 避難者数：岩手県 避難場所等一覧資料（平成 23 年 4 月 12 日 17 時時点）
- 位置図：背景地図は「電子国土」（国土地理院）より抜粋

（注 2）「震度」については、気象庁平成 23 年 3 月 30 日報道発表資料（「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」により各地で観測された震度について）による（一部の震度観測点については精査継続中となっている）。